

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	0	~	5	3	4	~	4

大単元(題材名)	なかよしの き		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	B親切, 思いやり	C規則の尊重	

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形, 発声や発音に注意して話することができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など, 内容の大体を捉えることができる。
	○ 物語などを読んで, 内容や感想などを伝え合ったり, 演じたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 絵や文が表していることを読み取り, 絵や文から想像したことを楽しく話したり聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形, 発声や発音に注意して話している。	(1)イ
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など, 内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 絵物語を見て, 内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 絵や文が表していることを読み取り, 絵や文から想像したことを楽しく話したり聞いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
なかよしの き	3	○ 場面ごとに絵を見たり言葉を読んだりして, 想像したことを話したり聞いたりする。	精査・解釈
		・ 「あ」「あれ」「みんな／なかよし／たのしいな」を音読する。	精査・解釈
		・ 「みんな／なかよし／たのしいな」を読み, どんなところが仲良しで楽しいのかを全体を通して考える。	共有

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	6	2	4	4

大単元(題材名)	たのしい いちにち		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	B 礼儀	C よりよい学校生活，集団生活の充実	

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話することができる。
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出して確かめたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 楽しい学校生活を送るための基本となる，さまざまな場面であいさつをしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話している。	(1)イ
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫してあいさつしている。	A(1)ウ (2)ア
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出して確かめたりしている。	A(1)ウ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 楽しい学校生活を送るための基本となる，さまざまな場面であいさつをしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
たのしい いちにち	2	○ 学校生活で使うあいさつの仕方がわかり，時と場に応じてできるようにする。	考えの形成
		・ どのような場面で，どんなあいさつをしているか，絵をもとに発表し合う。	考えの形成
		・ 二人，またはグループで，教科書の絵にあるような場面を考えて，あいさつや声のかけ方を練習する。	表現

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	10	~	11	2	4	~	4

大単元(題材名)	わたしの なまえ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度、節制	B 礼儀／友情、信頼	

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話すことができる。
	○
	○
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出して確かめたりする活動ができる。
	○
主体的に学習に取り組む態度	○ 学校生活をしていくための基本となる，自己紹介をし合おうとする。
	○
	○

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

	対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話している。(1)イ
	○
	○
思・判・表	○ 自分のことを知らせるために，声の大きさや速さなどを工夫して自己紹介している。A(1)ウ (2)ア
	○ 自分の名前や自分のことなどを話したり，それらを聞いて確かめたり，自己紹介をし合っている。A(1)ウ (2)ア
	○
主体的に学習に取り組む態度	○ 学校生活をしていくための基本となる，自己紹介をし合っている。
	○
	○

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
わたしの なまえ①	1	○ 自己紹介の仕方がわかる。	話し合いの進め方の検討
		・ 自分の名前をカードに書く。	話し合いの進め方の検討
		・ 名前のほかにも，自分のことについて，みんなに知らせたいと思うことを付け加えてもよい。〈例〉好きな遊び・食べ物・生き物，得意なこと・きらいなことなど。	話し合いの進め方の検討
わたしの なまえ②	1	○ 相手を変えて，自己紹介をし合う。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	12	~	13	2	4	~	4

大単元(題材名)	おはなし たくさん ききたいな		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いたり、本を読んだりして、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり、物語を読んだりして、内容や感想などを伝える活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 読み聞かせのお話を聞くことで読書に親しみ、進んで本を読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを理解している。	(3)エ
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いたり、本を読んだりして、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 読み聞かせを聞いたり、物語を読んだりして、お話の内容や思ったこと・感じたことなどを伝えている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 読み聞かせのお話を聞くことで読書に親しみ、進んで本を読んでいる。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
おはなし たくさん ききたいな①	1	○ 教師の読み聞かせを興味をもって聞き、話の筋をつかみ、場面の様子などを想像する。	考えの形成
おはなし たくさん ききたいな②	1	○ 図書館へ行って、興味のある本を選んで読む。	考えの形成

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	14	~	15	1	4	~	4

大単元(題材名)	こえの おおきさ どれくらい		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度，節制		

【到達目標】

知・技	
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出したりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 場面に応じて声の大きさを工夫しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技		
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫している。	A(1)ウ (2)ア
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出したり，声の大きさを考えたりしている。	A(1)ウ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 場面に応じて声の大きさを工夫している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
こえの おおきさ どれくらい	1	○ 絵を見て，それぞれの声の大きさを，実際に声に出して確かめる。	考えの形成
		○ 場面を変えて，声の大きさを工夫する。	表現

2023

年度

教科

学年

国語

1

教科書

上下教科書ページ

教出

上

16

～

19

配当時数

3

配当月

4

～

4

大単元(題材名)	かいて みよう	
中単元(曲名)		
主領域／領域／内容の区分		
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 平仮名を読み、書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 書く姿勢や鉛筆の持ち方に注意して、平仮名を正しく書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 平仮名を読み、書いている。	(1)ウ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 書く姿勢や鉛筆の持ち方に注意して、平仮名を正しく書いている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
かいて みよう①	1	○ 鉛筆の持ち方、椅子に座って書く時の姿勢を確かめる。 ・ 鉛筆をもって、直線・渦巻きを書く。	
かいて みよう②	2	○ 平仮名を筆順に従って正しく書く。 ・ 「く・つ・と・り・い・し・の」 ・ つくし・いのししなども。	

2023

年度

教科

学年

国語

1

教科書

上下

教科書ページ

教出

上

22

～

23

配当時数

1

配当月

4

～

4

大単元(題材名)	あいうえお	
中単元(曲名)		
主領域／領域／内容の区分		
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あ・い・う・え・お」のつく言葉を，口形に注意して正しく音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して，母音や，母音のつく言葉を音読している。	(1)イ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あ・い・う・え・お」のつく言葉を，口形に注意して正しく音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
あいうえお	1	○ 母音や，母音のつく言葉を音読する。	
		・ 「あ・け・う・え・き・お・に」を筆順に注意して書く。	

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	24	~	25	3	5	~	5

大単元(題材名)	みつけて はなそう, たのしく きこう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	B 友情, 信頼		

【到達目標】

知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づくことができる。
思・判・表	○ 互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつなぐことができる。
	○ 尋ねたり応答したりするなどして、少人数で話し合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の絵や毎日の学校生活の中で、見たことやしたことを話したり聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	(1)ア
思・判・表	○ 校庭での様子を見ながら、相手の発言を受けて話をつないでいる。	A(1)オ (2)イ
	○ 尋ねたり応答したりするなどして、少人数で話し合う活動をしている。	A(1)オ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の絵や毎日の学校生活の中で、見たことやしたことを話したり聞いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
みつけて はなそう, たのしく きこう①	1	○ 24・25ページ下段の話し合いを参考に、絵を見て、聞いたり答えたりする。	共有
みつけて はなそう, たのしく きこう②	2	○ 校内や校庭にあるものについて、聞いたり答えたりする。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	30	~	33	3	5	~	5

大単元(題材名)	くまさんと ありさんの ごあいさつ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	B親切, 思いやり／礼儀		

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを读んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ くまさんとありさんが会ったときにしたことなどについて、場面の様子を話し合ったり、音読し合ったりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 文字の大きさの違いなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表	○ 場面の様子やくまさんとありさんのしたことなど、内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを读んだりして、内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ くまさんとありさんが会ったときにしたことなどについて、場面の様子を話し合ったり、音読し合ったりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
くまさんと ありさんの ごあいさつ①	2	○ 教師の読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりして、気がついたことや感じたことを発表し合う。	考えの形成
くまさんと ありさんの ごあいさつ②	1	○ このお話のおもしろいと思ったところを発表したり、文字の大きさに声の大きさを重ねて音読したりする。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	34	~	35	2	5	~	5

大単元(題材名)	ねこ、ねっこ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B書くこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 促音の表記，句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使うことができる。
	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。
思・判・表	○ 語と語や文と文との続き方に注意しながら，内容のまとまりがわかるように書き表し方を工夫することができる。
	○ 感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 促音の読み方や書き方を理解するとともに，文の中における主語と述語との関係を理解しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 促音の表記，句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ，カ
	○ 文の中における主語と述語との関係に気づいている。	(1)ウ，カ
思・判・表	○ 語と語や文と文との続き方に注意しながら，主語と述語がわかるように書き表し方を工夫している。	B(1)ウ (2)ウ
	○ 感じたことや想像したことを書く活動をしている。	B(1)ウ (2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ 促音の読み方や書き方を理解するとともに，文の中における主語と述語との関係を理解している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ねこ、ねっこ	2	○ 促音を含む言葉を正しく読み書きする。	記述
		・ 促音の大きさと書く位置の違いに気づく。	記述
		・ 文の中における主語と述語との関係に気づく。	記述

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	36 ~ 37	3	5 ~ 5	

大単元(題材名)	ほんを よもう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	C規則の尊重		

【到達目標】

知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 図書館の役割を知り、読みたい本を探して読み、読書への親しみをもとうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 読書に親しみ、図書館にはいろいろな本があることを理解している。	(3)エ
思・判・表	○ 先生の読み聞かせを聞いたり自分で物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 図書館の役割を知り、読みたい本を探して読み、読書への親しみをもっている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ほんを よもう	3	○ 図書館に行き、本の配置などを確かめ、読みたい本を探して読む。	構造と内容の把握
		・ 図書館はどんなところかを確かめる。	構造と内容の把握
		・ 読みたい本を探して読む。	構造と内容の把握

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	38	~	39	2	5	~	5

大単元(題材名)	ことばを つなごう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目	A 個性の伸長		

【到達目標】

知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにすることができる。
	○ 「を」の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 語と語との続き方に注意しながら、内容がわかるように書き表し方を工夫することができる。
	○ 感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ クロスワードを考えながら、身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。	(1)オ
	○ 「を」の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)オ
思・判・表	○ 語と語との続き方に注意しながら、クロスワードの内容がわかるように書き表し方を工夫している。	B(1)ウ (2)ウ
	○ 感じたことや想像したことを書く活動をしている。	B(1)ウ (2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ クロスワードを考えながら、身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ことばを つなごう	2	○ クロスワードで言葉を考えることで、語彙を増やす。	記述
		・ 絵をヒントにして、空欄に文字を入れて言葉を作る。	記述

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	40	~	43	2	5	~	5

大単元(題材名)	たのしく よもう 1		
中単元(曲名)	あいうえおの うた／ごじゅうおん		
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】		
知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。	
	○ 平仮名を読んだり書いたりすることができる。	
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あいうえおの うた」を、言葉のリズムや響きを楽しみながら読もうとする。	

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 五十音と、五十音それぞれの音がつく言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)ウ, ク
	○ 平仮名を読んだり書いたりしている。	(1)ウ, ク
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あいうえおの うた」を、言葉のリズムや響きを楽しみながら読んでいる。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
あいうえおの うた	1	○ 「あいうえおの うた」を、リズムを楽しみながら音読し合う。	
		・ 読み方を工夫する。	
		・ 一人で、グループで、全員で。	
ごじゅうおん	1	○ 「ごじゅうおん」を、縦に読んだり、横に読んだりする。	
		・ 濁音や半濁音を読む。	

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	44 ~ 49	5	6 ~ 6	

大単元(題材名)	けむりの きしゃ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	B親切, 思いやり		

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを读んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ おじいさんが流れ星にしたことを読み、場面の様子を思いうかべながら音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 場面の様子をもとに、会話文に気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表	○ おじいさんが、どこで、何をしたかなど、内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 教師の読み聞かせを聞いたり自分で「けむりの きしゃ」を読んだりして、内容や感想などを伝え合っている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 教師の後について音読したり、自分で音読したりして読んでいる。	
	○ おじいさんが流れ星にしたことを読み、場面の様子を思いうかべながら音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
けむりの きしゃ①	1	○ 教師の読み聞かせを聞いて、思ったことを自由に発表し合う。	構造と内容の把握
けむりの きしゃ②	1	○ むずかしい言葉確かめる。	構造と内容の把握
		・ 「けむり」「きしゃ」「ながれぼし」「えんとつ」「てっぺん」「まき」	構造と内容の把握
けむりの きしゃ③	1	○ 教師の後について音読したり、自分で音読したりして読む。	精査・解釈
けむりの きしゃ④	2	○ 絵に重ねて、おじいさんのしたことを想像していく。	精査・解釈
		・ なぜ「けむりの きしゃ」という題名か、発表し合う。	考えの形成/共有

2023

年度

教科

学年

国語

1

教科書

上下

教科書ページ

教出

上

50

～

51

配当時数

2

配当月

6

～

6

大単元(題材名)	のぼす おん	
中単元(曲名)		
主領域／領域／内容の区分		
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 長音の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 長音の読み方や書き方を理解し、文や文章で使おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 長音の読み方や書き方を理解し、文や文章で使っている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
のぼす おん	2	○ 長音を含む言葉を正しく読み書きする。	
		・ 長音を含んだ言葉の発音や読み方の違いに気づく。	
		・ 長音の正しい表記の仕方を知る。	
		・ 工列長音，才列長音の表記に注意する。	

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	52 ~ 53	2	6 ~ 6	

大単元(題材名)	せんせい、あのね		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。
思・判・表	○ 経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 身近なことや経験したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 教師に知らせたいことを、相手にわかるように文に書いて知らせようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「～は、～へ ～。」の文型を通して、主語と述語との関係に気づいている。	(1)カ
思・判・表	○ 教師に知らせるために、経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にしている。	B (1)ア (2)ア
	○ 身近なことや経験したことを書く活動をしている。	B (1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 教師に知らせたいことを、相手にわかるように文に書いて知らせている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
せんせい、あのね①	1	○ 教師に知らせたいことを発表し合う。	内容の検討
		・ 発表したことを文章に書く。	記述
		・ できたら、「～は、～へ ～。」の文型を利用する。	記述
せんせい、あのね②	1	○ 書いた文章を発表し合う。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	54	～	55	4	6	～	6

大単元(題材名)	みんなに はなそう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	A 個性の伸長	B 礼儀／友情，信頼	

【到達目標】

知・技	○ 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使うことができる。
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め，伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。
	○ 紹介や報告など伝えたいことを話したり，それらを聞いて感想を述べたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 身の回りのことや自分のことについてみんなに知らせたいことを，話したり聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて話している。	(1)キ
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め，みんなに話すために必要な事柄を選んでいる。	A(1)ア (2)ア
	○ クラスのみんなに紹介や報告など伝えたいことを話したり，それらを聞いて感想を述べたりしている。	A(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 身の回りのことや自分のことについてみんなに知らせたいことを，話したり聞いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
みんなに はなそう①	1	○ クラスのみんなに伝えたいことを考える。	話題の設定
みんなに はなそう②	2	○ 伝えたいことを絵に描く。	表現
みんなに はなそう③	1	○ クラスのみんなに，伝えたいことを絵を見せながら話したり，話を聞いたりする。	表現/共有

2023年度

教科
国語

学年
1

教科書
教出

上下
上

教科書ページ
56

配当時数
1

配当月
6

～

57

～

6

大単元(題材名)	たのしく よもう 2	
中単元(曲名)	がぎぐげごの うた	
主領域／領域／内容の区分		
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「がぎぐげごの うた」を、リズムを楽しみながら音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「がぎぐげご」の五十音とそこから浮かんできた言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「がぎぐげごの うた」を、リズムを楽しみながら音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
がぎぐげごの うた	1	○ 「がぎぐげごの うた」を、リズムを楽しみながら音読する。	
		・ 読み方を工夫する。	
		・ 一人で、グループで、全員で。	

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	上	58	～	59	3
							6
							6

大単元(題材名)	よく みて かこう	
中単元(曲名)		
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと	
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づくことができる。
思・判・表	○ 経験したことから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 観察したことを記録する活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 今まで世話をしてきたことについて、気がついたことを観察記録に書いて、友達に知らせようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	(1)ア
思・判・表	○ 世話をしてきたことから書くことを見つけ、気がついたことをまとめ、伝えたいことを観察記録に書いている。	B(1)ア (2)ア
	○ 観察したことを記録する活動をしている。	B(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 今まで世話をしてきたことについて、気がついたことを観察記録に書いて、友達に知らせている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
よく みて かこう①	1	○ 学習のねらいを確かめる。	見通し
		・ 観察記録（上段に絵、下段に文章）を書く。	見通し
		○ 何を取り上げるか決める。	題材の設定
よく みて かこう②	2	○ 記録したいものを書き、紹介し合う。	記述/共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	60	~	65	6	6	~	6

大単元(題材名)	すずめの 暮らし		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	D自然愛護		

【到達目標】

知・技	○ 平仮名を読み、文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。
	○ 事物の仕組みを説明した文章などを読み、わかったことや考えたことを述べる活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 「すずめの 暮らし」についての問いと答えの内容を、文と写真を結びつけながら読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

	対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 写真と重ねて平仮名を読み、文や文章を読んでいる。(1)ウ
思・判・表	○ 写真と文章を重ねて考えながら、内容の大体を捉えている。C(1)ア (2)ア
	○ すずめの暮らしをを説明した文章を読み、わかったことや考えたことを述べる活動をしている。C(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 「すずめの 暮らし」についての問いと答えの内容を、文と写真を結びつけながら読んでいる。

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
すずめの 暮らし①	1	○ 「すずめ」についての知識や経験を発表し合う。	事前準備
		・ いつ、どこで、どんな様子(何をしていた)。	事前準備
すずめの 暮らし②	2	○ 写真についての問いと、答えの文章を結びつけて読む。	精査・解釈
		・ 2つの例について、話し合う。	精査・解釈
		・ 文章に慣れるように、問いや答えを繰り返し音読する。	精査・解釈
すずめの 暮らし③	3	○ 65ページの3枚の写真を見て、以下の文型で話し合う。	考えの形成/共有
		・ 「～に すずめが います。なにを して いるのでしょうか。」	考えの形成/共有
		・ 「すずめは ～して いるのです。」	考えの形成/共有
		・ それぞれの写真について、思ったことを話し合う。	考えの形成/共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	66	~	67	2	6	~	6

大単元(題材名)	しゃ、しゅ、しょ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 拗音、拗長音の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 拗音を含む言葉をみんなで声をそろえて読んだり、各自で読んだりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 拗音、拗長音の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 拗音を含む言葉をみんなで声をそろえて読んだり、各自で読んだりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
しゃ、しゅ、しょ	2	○ 拗音、拗長音を含む言葉を正しく読んだり、書いたりする。	
		・ 「拗音の表」をみんなで読んだり、各自で読んだりして拗音の読み方に慣れる。	
		・ 拗音を書く位置に注意して、67ページの2つの言葉の拗音を正しい位置に書く。	

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	68	~	69	1	6	~	6

大単元(題材名)	たのしく よもう 3		
中単元(曲名)	きゃきゅきよの うた		
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「きゃきゅきよの うた」を、リズムを楽しみながら音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「きゃきゅきよ」の五十音とそこから浮かんできた言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「きゃきゅきよの うた」を、リズムを楽しみながら音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
きゃきゅきよの うた	1	○ 「きゃきゅきよの うた」を、リズムを楽しみながら音読する。	
		・ 読み方を工夫する。	
		・ 一人で、グループで、全員で。	

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	上	70	～	71	12
							6
							7

大単元(題材名)	しらせたい ことを かこう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度，節制	B 友情，信頼	

【到達目標】	
知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ，必要な事柄を集めたり確かめたりして，伝えたいことを明確にすることができる。 ○ 身近なことや経験したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 友達や家の人に知らせたいことを，相手にわかるように文に書いて知らせ合おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。	(1)ウ
思・判・表	○ 友達や家の人に知らせたいことから書くことを見つけ，必要な事柄を集めて，伝えたいことを明確にしている。 ○ 友達や家の人に知らせたいことを書く活動をしている。	B (1)ア (2)ア B (1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の文例で，何を，どう書けばよいか，書き方を理解している。 ○ 友達や家の人に知らせたいことを，相手にわかるように文に書いて知らせ合っている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
しらせたい ことを かこう①	2	○ 教科書の文例で，何を，どう書けばよいか，書き方を知る。	情報の収集
		・ 52ページの「せんせい，あのね」と比べ，言葉の使い方（常体と敬体）を確かめる。	情報の収集
		・ 題名，氏名，文末の書き方を確かめる。	情報の収集
しらせたい ことを かこう②	10	○ 友達や教師，家の人に知らせたいことを文章に書く。	記述/推敲/共有
		・ 知らせたい相手を決める。知らせたいことを選び，頭の中で話すように言ってみる。	題材の設定/内容の検討
		・ 文例で学習したことを生かして，文を考える。	内容の検討
		・ 書き終わったら読み直す。	推敲
		・ 知らせたい相手に読んでもらい，感想を聞く。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	72	~	73	1	7	~	7

大単元(題材名)	は, を, へ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 「は」「を」「へ」の助詞の読み方と使い方を理解し, 文や文章で使おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表	○ 「は」「を」「へ」を使って, 感じたことや想像したことを書く活動をしている。	B(2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ 「は」「を」「へ」の助詞の読み方と使い方を理解し, 文や文章で使っている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
は, を, へ	1	○ 文の中での「は」「を」「へ」の正しい使い方を理解する。	
		・ 「わ」と「は」, 「お」と「を」, 「え」と「へ」の使い方の違いを知る。	
		・ 「は」「を」「へ」を使って文を作る。	

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	上	82	～	91	6
							7

大単元(題材名)	おおきな かぶ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	C 勤労，公共の精神／国際理解，国際親善		

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など，内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを读んだりして，内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ おじいさんやおばあさんがかぶを抜く様子を想像しながら読み，くり返しや言葉のリズムのおもしろさを味わい，音読や動作化をしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「うんとこしょ，どっこいしょ。」の言葉の響きに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表	○ 順に出てくる登場人物の様子や，かぶを抜く場面の様子など，内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 教師の読み聞かせを聞いたり自分で「おおきな かぶ」を读んだりして，内容や感想などを伝え合っている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 登場人物を出てくる順に確かめている。	
	○ おじいさんやおばあさんがかぶを抜く様子を想像しながら読み，くり返しや言葉のリズムのおもしろさを味わい，音読や動作化をしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
おおきな かぶ①	2	○ 教師の読み聞かせを聞いたり，自分で繰り返し音読したりする。	構造と内容の把握
		・ 登場人物を出てくる順に確かめる。	構造と内容の把握
		・ 気がついたことやおもしろいと思ったことを発表し合う。	精査・解釈
おおきな かぶ②	3	○ 各場面の大事な文をおさえながら，行動・様子を想像し，「うんとこしょ，どっこいしょ。」を音読する。	精査・解釈
		・ かぶが抜けたときのみんなの気持ちを想像して話し合う。	精査・解釈
		・ ねずみの力が加わることで抜けたことについて，思ったことを話し合う。	精査・解釈
おおきな かぶ③	1	○ 登場人物の動きや様子を想像しながら，音読を工夫したり，動作化し合ったりする。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	92	～	93	4	7	～	7

大単元(題材名)	えにつき		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度，節制	D 自然愛護	

【到達目標】

知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 自分の思いや考えが明確になるように，事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。
	○ 日記を書くなど，思ったことや伝えたいことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ その日にあったことをよく思い出して絵日記を書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表	○ 自分のしたことや思ったことが明確になるように，事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	B(1)イ (2)イ
	○ 絵日記を書いて，思ったことや伝えたいことを書く活動をしている。	B(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ その日にあったことをよく思い出して絵日記を書いている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
えにつき①	1	○ 絵日記の書き方を理解する。	情報の収集
		・ 絵を上半分に，下半分に文章を書く。	情報の収集
		・ 文章には題名，月・日・曜日・天気などを記入。	情報の収集
えにつき②	3	○ 絵日記を書く。	記述
		・ その日にあったことをよく思い出して書く。	記述
		・ 友達と話し合って，あったことをよく思い出して書く。	記述

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	上	94	～	95	5
							9

大単元(題材名)	なつの おもいでを はなそう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度，節制	B 友情，信頼	

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話すことができる。
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め，伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。
	○ 話し手が知らせたいことを集中して聞き，話の内容を捉えて感想をもつことができる。
	○ 報告など伝えたいことを話したり，それらを聞いたり感想を述べたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 夏休みにしたことを絵に描き，絵をもとに友達と話し合おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して，はっきりと話している。	(1)イ
思・判・表	○ 夏休みのできごとやしたことから話題を決め，伝え合うために必要な事柄を選んでいる。	A(1)ア，エ (2)ア
	○ 友達が話しているときに絵を見ながら集中して聞き，話の内容を捉えて質問している。	A(1)ア，エ (2)ア
	○ 報告など伝えたいことを話したり，それらを聞いたり感想を述べたりする活動している。	A(1)ア，エ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 夏休みにしたことを絵に描き，絵をもとに友達と話し合おうとする。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
なつの おもいでを はなそう①	1	○ 学習のめあてをつかむ。	見通し
		・ 夏休みにしたことを絵に描くこと。友達に見せながら話すこと。	見通し
		・ 聞く方は質問をする。	見通し
なつの おもいでを はなそう②	2	○ 絵を描きながらどのようなことを話すか考えておく。	情報の収集
なつの おもいでを はなそう③	2	○ 思い出を，みんなの前で話す。	表現/共有
		・ 聞きながら，質問することを考える。	表現/共有

2023

年度

教科

国語

学年

1

教科書

上

教科書ページ

96

～

97

配当時数

2

配当月

9

～

9

大単元(題材名)	かたかなの　ことば		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○　片仮名を読み，書くとともに，文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○　片仮名の言葉を，正しく読んだり書いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○　片仮名を読み，書くとともに，文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○　片仮名の言葉を，正しく読んだり書いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
かたかなの　ことば	2	○　片仮名の言葉を読んだり書いたりする。	
		・　96ページの絵を見て，片仮名で表す言葉を発表し合う。	
		・　長音や促音がある片仮名の言葉を読んだり書いたりする。	

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	上	98	～	104	8
							9

大単元(題材名)	けんかした 山		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C 読むこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度，節制	B 友情，信頼	

【到達目標】		
知・技	○ 第1学年に配当されている漢字を読み，漸次書き，文や文章の中で使うことができる。	
	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。	
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など，内容の大体を捉えることができる。	
	○ 文章を読んで感じたことやわかったことを共有することができる。	
	○ 読み聞かせを聞いたり物語を読んだりして，内容や感想などを伝え合う活動ができる。	
主体的に学習に取り組む態度	○ 場面ごとに，2つの山の様子や移り変わりを想像しながら読み，読み方を工夫して，音読しようとする。	

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ，ク
	○ 地の文や会話文に分かれ，言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)エ，ク
思・判・表	○ 2つの山や，他の登場人物の行動や様子など，内容の大体を捉えている。	C(1)イ，カ (2)イ
	○ 物語を読んで感じたことやわかったことを共有している。	C(1)イ，カ (2)イ
	○ 教師の読み聞かせを聞いたり自分で「けんかした 山」を読んだりして，内容や感想などを伝え合っている。	C(1)イ，カ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 各場面の大事な文をおさえながら行動，様子を詳しく読んでいる。	
	○ 場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら，グループごとに音読の練習をしている。	
	○ 場面ごとに，2つの山の様子や移り変わりを想像しながら読み，読み方を工夫して音読している。	

【学習活動】		
小単元名	時数	学習活動
けんかした 山①	1	○ 教師の読み聞かせを聞いたり，繰り返し自分で読んだりする。
		・ 気がついたことや思ったことを発表する。
けんかした 山②	4	○ 3つの場面に分け，各場面の大事な文をおさえながら行動，様子を詳しく読む。
		・ 【第一場面】せいくらべで，けんかばかりしている。
		・ 【第二場面】両方の山が，火をふきだす。
		・ 【第三場面】火が消え，山の様子が変わっていく。
けんかした 山③	1	○ 物語の中の気に入った場面や，その場面について思ったことを発表する。
けんかした 山④	2	○ 場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら，グループごとに音読の練習をし，発表する。

構造と内容の把握

構造と内容の把握

精査・解釈

精査・解釈

精査・解釈

精査・解釈

共有

共有

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	105 ~ 107	3	9 ~ 9	

大単元(題材名)	かん字の はじまり					
中単元(曲名)						
主領域／領域／内容の区分						
関連する道徳の内容項目						

【到達目標】

知・技	○ 第1学年に配当されている漢字を読み，漸次書き，文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 漢字のでき方を理解し，文や文章の中で使おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

	対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。(1)工
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 漢字のでき方を理解し，文や文章の中で使っている。

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
かん字の はじまり	3	○ 漢字のでき方を理解する。	
		・ 物の形からできた漢字…象形文字	
		・ 上や下に物があることを示すしからできた漢字…指事文字	
		○ 絵を見て，漢字のでき方を考える。	

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	108	7	9	9

大単元(題材名)	だれが、たべたのでしょうか		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	D自然愛護		

【到達目標】

知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。
	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○ 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。
	○ 事物の仕組みを説明した文章などを読み、わかったことや考えたことを述べる活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 生き物の食べあとについての問いと答えの内容に興味をもって、文と写真を結びつけながら読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づいている。	(1)エ、カ、ク
	○ 文型を確かめながら、言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)エ、カ、ク
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ、カ、ク
思・判・表	○ 写真と文章を重ねながら、内容の大体を捉えている。	C(1)ア (2)ア
	○ 動物とその食べあとについて説明した文章を読み、わかったことや考えたことを述べる活動をしている。	C(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 生き物の食べあとについての問いと答えの内容に興味をもって、文と写真を結びつけながら読んでいる。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
だれが、たべたのでしょうか ①	4	○ 写真についての問いと、答えの文章を結びつけて読む。	精査・解釈
		・ 「くるみ」の写真と文章から、「だれ」を話し合う。	精査・解釈
		・ ねずみについて知っていることを話し合う。	精査・解釈
		・ 以下、「まつぼっくり」「ちぎれた 木のは」も同様にする。	精査・解釈
だれが、たべたのでしょうか ②	2	○ 115ページの写真を見て、以下の文型で話し合う。	考えの形成/共有
		・ 「～があります。」（「葉っぱ」の説明。）「だれが、たべたのでしょうか。」	考えの形成/共有
		・ 「～が、～を たべたのです。」	考えの形成/共有
		○ それぞれの写真について、思ったことを話し合う。	考えの形成/共有
だれが、たべたのでしょうか ③	1	○ 繰り返し音読し合う。	共有

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	116	~	119	13
							10 ~ 10

大単元(題材名)	たのしかった ことを かこう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目	A 希望と勇気, 努力と強い意志	B 友情, 信頼	

【到達目標】

知・技	○ 長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○ 経験したことから書くことを見つけ, 必要な事柄を集めたり確かめたりして, 伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 自分の思いや考えが明確になるように, 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。
	○ 身近なことや経験したことなど, 見聞きしたことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 楽しかったことやおもしろかったことを思い出し, したことや見たことの順に文章を書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ, エ
	新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)ウ, エ
思・判・表	○ 楽しかったりがんばったりしたことから書くことを見つけ, したことや見たことなどを集め, 伝えたいことを明確にしている。	B(1)ア, イ (2)ア
	○ 自分の思いや考えが明確になるように, できごとの順序に沿って簡単な構成を考えている。	B(1)ア, イ (2)ア
	○ 身近なことや経験したことなど, 見聞きしたことを書く活動をしている。	B(1)ア, イ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 楽しかったことやおもしろかったことを思い出し, したことや見たことの順に文章を書いている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
たのしかった ことを かこう①	1	○ 学習のめあてをつかみ, 経験したことを文章に書くことに意欲をもつ。	見通し
たのしかった ことを かこう②	3	○ 何を, どう書くか考えて, 決める。	題材の設定/情報の収集
		・ 書く内容と書く順序を決める。	内容の検討/構成の検討
たのしかった ことを かこう③	6	○ 文章を書く。	記述
		・ したことや見たことなどを, 時間の流れに沿って順に書く。	記述
		・ 話したことや聞いたことなどを, 「」(かぎ)をつけて書く。	記述
たのしかった ことを かこう④	3	○ 書いたら読み返す。	推敲
		○ 友達と読み合い, 感想を発表し合う。	共有

2023年度

教科学年

教科書

上下教科書ページ

配当時数

配当月

国語1

教出上120

123

5

10

10

大単元(題材名)	かぞえうた／かぞえよう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度		

【到達目標】

知・技	○ 第1学年に配当されている漢字を読み, 漸次書き, 文や文章の中で使うことができる。
	○ 長く親しまれている言葉遊びを通して, 言葉の豊かさ気づくことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「かぞえうた」を音読し, 言葉のリズムを楽しむとともに, 漢数字を正しく読み書きし, ものを数える数え方を理解しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ (3)イ
	○ 長く親しまれている「かぞえうた」を通して, 言葉の豊かさやリズムに気づいている。	(1)エ (3)イ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「かぞえうた」を音読し, 言葉のリズムを楽しむとともに, 漢数字を正しく読み書きし, ものを数える数え方を理解している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
かぞえうた／かぞえよう①	2	○ リズムに合わせて「かぞえうた」を音読する。	
		・ 助数詞を使った数え方を確かめる。	
		・ 漢数字に「つ」をつける読み方と, 「とお」を覚える。	
		・ 音読の工夫(一人で, グループで, クラス全員で)。	
かぞえうた／かぞえよう②	3	○ 漢数字を読み書きして, 数え方を理解する。	
		・ 助数詞を使った数え方を確かめる。	
		・ 漢数字を筆順に従って書く。	

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	6	2	10	10

大単元(題材名)	しを よもう		
中単元(曲名)	あめの うた		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	D自然愛護／感動，畏敬の念		

【到達目標】	
知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 場面の様子に着目して，登場人物の行動を具体的に想像することができる。 ○ 詩を読んで，内容や感想などを伝え合ったり，音読したりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 読み方を工夫したり様子を思い浮かべたりしながら，楽しく音読したり，自分の「あめの うた」を作ったりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 五七調を基本とした言葉の響きなどに気をつけて音読している。 	(1)ク
思・判・表	○ 雨と降る対象に着目して，降っている様子や擬音語からのイメージを具体的に想像している。 ○ 詩を読んで，内容や感想などを伝え合ったり，音読したりする活動をしている。 	C(1)エ (2)イ C(1)エ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 読み方を工夫したり様子を思い浮かべたりしながら，楽しく音読したり，自分の「あめの うた」を作ったりしている。 	

【学習活動】			
小単元名	時数	学習活動	学習の過程
あめの うた①	1	○ 繰り返し音読し，言葉のリズムや響きを楽しむ。	精査・解釈
		○ 連ごとに，雨の様子を想像し発表し合う。	精査・解釈
あめの うた②	1	○ 「やね・つち・かわ・はな」を他の言葉に変え，二連の擬音語を工夫して，自分の「あめの うた」を作る。	考えの形成/共有
		・ それぞれの「あめの うた」を紹介し合う。	考えの形成/共有

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	8	6	10	10

大単元(題材名)	かきたい ことを よく おもいだして、かきましょう。		
中単元(曲名)	見つけたよ、いきものの ひみつ		
主領域／領域／内容の区分	B書くこと		
関連する道徳の内容項目	D生命の尊さ／自然愛護		

【到達目標】

知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○ 経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ，必要な事柄を集めたり確かめたりして，伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 身の回りの生き物のことについて，思ったことや伝えたいことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 身の回りのものをよく見て，見つけた事柄が相手によくわかるように，文章を書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ，エ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)ウ，エ
思・判・表	○ 身の回りの生き物から書くことを見つけ，その生き物の特徴をよく思い出し，伝えたいことを明確にしている。	B(1)ア (2)イ
	○ 身の回りの生き物のことについて，思ったことや伝えたいことを書いている。	B(1)ア (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 身の回りのものをよく見て，見つけた事柄が相手によくわかるように，文章を書いている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
見つけたよ、いきもののひみつ①	1	○ 学習の進め方をつかみ，文章を書くことへの意欲をもつ。	見通し
		・ 思い出したことを，「ようす・うごき・おもった こと」などに分け，メモに書く。	見通し
		・ 9ページのメモと，10ページの文例を比べ，文章の書き方を確かめる。	見通し
見つけたよ、いきもののひみつ②	4	○ 見つけた「いきものの ひみつ」について，友達に知らせる文章を書く。	記述
		・ 思い出してメモに書き出し，文章にまとめる。	記述
		○ 書き終わったら読み直して，字のまちがいや句読点の付け方を確かめる。	推敲
見つけたよ、いきもののひみつ③	1	○ 書き終わった文章を友達と読み合って，よいところを伝え合う。	共有
		○ 10ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	12 ~ 19	5	10 ~ 10	

大単元(題材名)	－ かかれて いる ことを たしかめよう		
中単元(曲名)	はたらく じどう車		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすることができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○ 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。
	○ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。
	○ 事物の仕組みを説明した文章などを読み、わかったことや考えたことを述べる活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ いろいろな自動車のはたらきやつくりについて、書かれている事柄を詳しく読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 自動車の「やくわり」と「つくり」を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにしている。	(1)工, オ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)工, オ
思・判・表	○ 「はたらく じどう車」に書かれている事柄の順序を考えながら、内容の大体を捉えている。	C(1)ア, ウ (2)ア
	○ 自動車の「やくわり」と「つくり」を表す語や文を考えて選び出している。	C(1)ア, ウ (2)ア
	○ 「はたらく じどう車」を読んで、わかったことや考えたことなどを発表している。	C(1)ア, ウ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ どんな自動車が出てきたか、ノートに書いている。	
	○ いろいろな自動車のはたらきやつくりについて、書かれている事柄を詳しく読もうとしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
はたらく じどう車①	1	○ 全文を読み、「てびき」をもとに学習計画を立てる。	見通し
はたらく じどう車②	1	○ この文章には、どんな自動車が出てきたか、ノートに書く。	構造と内容の把握
		・ それぞれの自動車について、知っていることを発表する。	精査・解釈
はたらく じどう車③	2	○ それぞれの自動車について、「やくわり」と「つくり」をまとめる。	精査・解釈
		・ バス、コンクリートミキサー車、ショベルカー、ポンプ車	精査・解釈
はたらく じどう車④	1	○ それぞれの自動車の「やくわり」と「つくり」のつながりを説明する。	考えの形成/共有
		・ 18ページ下段の話し合いを参考にする。	考えの形成/共有
		○ 19ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	20	10	10	10

大単元(題材名)	ー かかれて いる ことを たしかめよう	
中単元(曲名)	「のりものカード」で しらせよう	
主領域／領域／内容の区分	B書くこと	
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】		
知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。	
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。	
思・判・表	○ 自分の思いや考えが明確になるように，事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。	
	○ 観察したことを記録するなど，見聞きたことを書く活動ができる。	
主体的に学習に取り組む態度	○ 乗り物を題材にして，乗り物の「やくわり」や「つくり」がわかるように，つながりを考えて文章を書くとする。	

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ，エ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)ウ，エ
思・判・表	○ 乗り物の「やくわり」や「つくり」が明確になるように，事柄のつながりを考えて簡単な構成を考えている。	B(1)イ (2)ア
	○ 知らせたい乗り物の「やくわり」や「つくり」について，書く活動をしている。	B(1)イ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 乗り物を題材にして，乗り物の「やくわり」や「つくり」がわかるように，つながりを考えて文章を書いている。	

【学習活動】			
小単元名	時数	学習活動	学習の過程
「のりものカード」で 知らせよう①	1	○ 20ページ下段の「がくしゅうの すすめかた」を参考に，学習計画を立てる。	見通し
「のりものカード」で 知らせよう②	3	○ 「知らせたい のりもの」を決める。	題材の設定
		○ その乗り物について調べ，「やくわり」と「つくり」をメモに書く。	情報の収集/構成の検討
「のりものカード」で 知らせよう③	3	○ メモをもとに「のりものカード」を書く。	記述
		・ 「ですから」…接続語の役割を確認する。	記述
「のりものカード」で 知らせよう④	1	○ 書いた「のりものカード」を声に出して読み，文章のつながりを確かめる。	推敲
「のりものカード」で 知らせよう⑤	2	○ 友達と読み合う。	共有
		○ 23ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	下	24	~	27	5	11	~	11

大単元(題材名)	えを 見て おはなししよう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	B 礼儀／友情，信頼		

【到達目標】

知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，語彙を豊かにすることができる。
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め，伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。
	○ 尋ねたり応答したりするなどして，少人数で話し合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 絵をもとに，それぞれの登場人物になりきり，想像をふくらませて話し合いを進めようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 絵をもとに，想像をふくらませることで語句の量を増し，話し合いの中で使うとともに，語彙を豊かにしている。	(1)オ
思・判・表	○ 身近なことや経験したことをもとに，うさぎになりきって，絵の中で話し合うことに必要な事柄を選んでいる。	A(1)ア (2)イ
	○ 尋ねたり応答したりするなどして，グループで話し合う活動をしている。	A(1)ア (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 絵をもとに，それぞれの登場人物になりきり，想像ふくらませて話し合いを進めている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
えを 見て おはなししよう①	1	○ 学習のねらいを確かめる。	見通し
		○ 七人以下でグループを作り，絵の中の好きなうさぎを選ぶ。	話題の設定
えを 見て おはなししよう②	2	○ グループごとに自己紹介をし合い，テーブルを囲んでうさぎの言葉を考えて話をする。	情報の収集/内容の検討
えを 見て おはなししよう③	2	○ グループのメンバーを変えて，同じ活動をする。	情報の収集/内容の検討
		○ 27ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	28	2	11	11

大単元(題材名)	かん字の ひろば ①					
中単元(曲名)	日づけと よう日					
主領域／領域／内容の区分						
関連する道徳の内容項目						

【到達目標】

知・技	○ 第1学年に配当されている漢字を読み，漸次書き，文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 日付や曜日の漢字の読み方を理解し，日付や曜日を正しく読んだり書いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 日付や曜日の漢字の読み方を理解し，日付や曜日を正しく読んだり書いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
日づけと よう日	2	○ 「日づけ」と「よう日」の読み方を理解し，正しく使う。	
		・ 特別な読み方に注意して，「日づけ」の漢字の読み方を理解する。	
		・ 「よう日」の漢字を集めて，読んだり書いたりする。	
		・ 「日づけ」を漢字で正しく書く(毎月の最後の日，自分や友達の誕生日など)。	
		・ 「日づけの うた」や「よう日の うた」をリズムをつけて音読する。	

2023

年度

教科

学年

国語

1

教科書

上下教科書ページ

教出

下

32

～

51

配当時数

10

配当月

11

～

11

大単元(題材名)	二　しゃしんと　文から、だれが　なにを　したかを　たしかめよう		
中単元(曲名)	うみへの　ながい　たび		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと	B書くこと	
関連する道徳の内容項目	D生命の尊さ／自然愛護		

【到達目標】

知・技	○　語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
	○　新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○　場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○　場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。
	○　読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
	○　経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にすることができる。
	○　簡単な物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○　場面ごとに、白くまの親子の長い旅の様子や気持ちを、写真の情景に重ねながら読み、お話の内容をふまえ、白くまになったつもりで好きな場面での白くま親子の言葉を発表しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○　(　)や「　」の気持ちや、言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)エ、ク
	○　新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ、ク
思・判・表	○　場面の様子や白くま親子の行動など、内容の大体を捉えている。	C(1)イ、エ　(2)イ
	○　文章と写真に着目して、白くま親子の行動を具体的に想像している。	C(1)イ、エ　(2)イ
	○　読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、できごとの順序などを伝え合う活動をしている。	C(1)イ、エ　(2)イ
	○　経験したことなどから、時を表す言葉をもとに、子ぐまたちの成長の様子を明確にしている。	B(1)ア　(2)ウ
	○　白くま親子になったつもりで、感じたことや想像したことを書いている。	B(1)ア　(2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○　それぞれの写真で、だれが、何をしているのか話し合っている。	
	○　子ぐまたちの成長を、時を表す言葉をもとに考えている。	
	○　場面ごとに、白くま親子の長い旅の様子や気持ちを、写真の情景に重ねながら読み、お話の内容をふまえ、白くまになったつもりで好きな場面での白くま親子の言葉を発表している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
うみへの　ながい　たび①	1	○　全文を読み、「てびき」をもとに学習計画を立てる。	見通し
うみへの　ながい　たび②	2	○　写真の枚数を調べ、それぞれの写真で、だれが、何をしているのか話し合う。	構造と内容の把握
うみへの　ながい　たび③	1	○　33ページと35ページの写真を比べて、違いを見つけ、ノートに書く。	精査・解釈
うみへの　ながい　たび④	2	○　白くまの兄弟が35ページの写真に育つまでどのくらいの時間が経っているか、時を表す言葉を探す。	精査・解釈
うみへの　ながい　たび⑤	2	○　いちばん好きな写真について友達に紹介し、その訳も話す。	考えの形成
うみへの　ながい　たび⑥	2	○　(　)や「　」のほかにも、母さんぐまや子ぐまになったつもりで言葉を考えて発表し、音読する。	共有
		・　49ページ下段の④を参考にする。	共有
		○　51ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	52 ~ 55	6	11 ~ 11	

大単元(題材名)	二 しゃしんと 文から、だれが なにを したかを たしかめよう		
中単元(曲名)	きこえて きたよ、こんな ことば		
主領域／領域／内容の区分	B書くこと		
関連する道徳の内容項目	A個性の伸長		

【到達目標】

知・技	○ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 簡単な物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 写真をよく見て、様々なことに気づき、想像を広げながらお話を書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表	○ 写真から聞こえてきた言葉から書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり想像を広げたりして、伝えたいことを明確にしている。	B(1)ア (2)ウ
	○ 写真をもとにして、感じたことや想像したことなどを入れて簡単な物語をつくっている。	B(1)ア (2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ 写真をよく見て、様々なことに気づき、想像を広げながらお話を書いている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
きこえて きたよ、こんなことば①	1	○ 52ページ下段の「がくしゅうの すすめかた」を参考に、学習計画を立てる。	見通し
きこえて きたよ、こんなことば②	1	○ 53ページの写真を見て、気づいたことを話し合う。	題材の設定
		・ 写真から聞こえてきた言葉を吹き出しに書く。	内容の検討
きこえて きたよ、こんなことば③	2	○ 吹き出しをもとに話を考える。	記述
		・ 53ページ「ここが だいじ」を参考にする。	記述
		・ 吹き出しに書いた言葉を「」に入れる。	記述
きこえて きたよ、こんなことば④	2	○ 友達と読み合う。	共有
		○ 他の写真でも書いてみる。	共有
		○ 55ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023

年度

教科

学年

教科書

上下

教科書ページ

配当時数

配当月

国語

1

教出

下

56

～

57

3

11

～

11

大単元(題材名)	天に のぼった おけやさん		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	C勤労，公共の精神／伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度		

【到達目標】

知・技	○ 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして，我が国の伝統的な言語文化に親しむことができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして，内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 読み聞かせを聞いて昔話に親しみ，友達に読み聞かせたり，読み聞かせを聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 昔話の読み聞かせを聞き，我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。	(1)エ (3)ア
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ (3)ア
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いて，内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 教師の読み聞かせを聞いて昔話に親しみ，友達に読み聞かせたり，友達の読み聞かせを聞いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
天に のぼった おけやさん①	1	○ 教師の読み聞かせを聞いて，あらすじをつかみ，感想を発表し合う。	構造と内容の把握
天に のぼった おけやさん②	2	○ 144ページの話から気に入った場面を選び，音読する。	共有
		・ くり返し音読を練習し，友達に読み聞かせをしたり，友達の読み聞かせを聞いたりする。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	下	58	~	59	2	11	~	11

大単元(題材名)	かたかな		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 片仮名を読み，書くとともに，文や文章の中で使うことができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 片仮名で書く言葉に興味をもち，片仮名を正しく読んだり書いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 片仮名を読み，書くとともに，文や文章の中で使っている。	(1)ウ，エ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)ウ，エ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 片仮名で書く言葉に興味をもち，片仮名を正しく読んだり書いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
かたかな	2	○ 身の回りにある片仮名の言葉を仲間ごとに集めて読んだり書いたりする。	
		○ 形の似た片仮名を筆順に注意して書く。	
		○ 片仮名を，字の形や表記の仕方に注意して正しく読んだり書いたりする。	
		・ 清音，濁音，半濁音の表記	
		・ 促音，拗音の大きさと書く位置	
		・ 長音の書き方	

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	62	4	12	12

大単元(題材名)	じぶんの 気持ちが つたわるように かきましょう。		
中単元(曲名)	こころ ほかほか 手がみを かこう		
主領域／領域／内容の区分	B書くこと		
関連する道徳の内容項目	B感謝／友情，信頼		

【到達目標】

知・技	○ 言葉には，事物の内容を表す働きや，経験したことを伝える働きがあることに気づくことができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○ 経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ，必要な事柄を集めたり確かめたりして，伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 手紙を書くなど，思ったことや伝えたいことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 相手を考えて，自分の気持ちが伝わるように手紙を書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉には，事物の内容を表す働きや，経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	(1)ア，エ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)ア，エ
思・判・表	○ 経験したことなどから手紙に書くことを見つけ，必要な事柄を集めて，伝えたいことを明確にしている。	B(1)ア (2)イ
	○ 思ったことや伝えたいことを手紙に書いている。	B(1)ア (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 相手を考えて，自分の気持ちが伝わるように手紙を書いている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
こころ ほかほか 手がみを かこう①	1	○ 学習のねらいを確かめる。	見通し
		○ だれに，何を伝えたいか決める。	題材の設定
こころ ほかほか 手がみを かこう②	2	○ 手紙を書き，読み返す。	記述/推敲
		・ 相手の名前，自分の名前を書く位置を確かめる。	記述/推敲
		・ 気持ちが伝わるように書く。	記述/推敲
こころ ほかほか 手がみを かこう③	1	○ 相手に手紙を渡す。	共有
		・ ほかに人にも書いてみる。	記述/推敲
		○ 64ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	66	5	12	12

大単元(題材名)	三 ばめんの ようすを くらべて よもう		
中単元(曲名)	スイミー		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	A個性の伸長	B友情, 信頼	

【到達目標】

知・技	○ 読書に親しみ, いろいろな本があることを知ることができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	○ 場面の様子に着目して, 登場人物の行動を具体的に想像することができる。
	○ 物語を読んで, 内容や感想などを伝え合ったり, 音読したりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 場面の移り変わりとともに変わっていく, スイミーの気持ちや考えを読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 読書に親しみ, 読書の楽しさを理解している。	(1)エ (3)エ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ (3)エ
思・判・表	○ 場面の様子に着目して, スイミーと, 出会ったものたちとの様子を具体的に想像している。	「読むこと」C(1)エ
	○ 「スイミー」を読んで, 内容や感想などを伝え合ったり, 音読したりしている。	C(1)エ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 場面の移り変わりとともに変わっていく, スイミーの気持ちや考えを読んでいる。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
スイミー①	1	○ 全文を読み, 「てびき」をもとに学習計画を立てる。	見通し
スイミー②	1	○ 登場人物を, 出てきた順に確かめる。	構造と内容の把握
		○ お話を読んで, 心に残ったことを話し合う。	構造と内容の把握
スイミー③	1	○ スイミーは, 初めと終わりでどのように変わったか, その訳も考える。	精査・解釈
スイミー④	2	○ スイミーが, 海の中で出会ったものにどのような言葉をつぶやいたか考える。	考えの形成/共有
		・ スイミーになったつもりでノートに書いて発表する。	考えの形成/共有
		○ 81ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	82	5	12	12

大単元(題材名)	三 ばめんの ようすを くらべて よもう		
中単元(曲名)	「おはなしどうぶつえん」を つくって、本を しょうかいしよう		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	A節度、節制		

【到達目標】

知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づくことができる。
思・判・表	○ 文章を読んで感じたことやわかったことを共有することができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合ったり、演じたりする活動ができる。
	○ 学校図書館などを利用して本を読み、わかったことなどを説明する活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 動物が出てくる本を読んで、「おはなしどうぶつえん」を作り、本の紹介の仕方を工夫しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	(1)ア
思・判・表	○ お話を読んで感じたことやわかったことを共有している。	C(1)カ (2)イ、ウ
	○ 物語を読んで、内容や感想などを伝え合ったり、カードに書いたりする活動をしている。	C(1)カ (2)イ、ウ
	○ 学校図書館を利用して動物の出る本を読み、「おはなしどうぶつえん」を作って本を紹介する活動をしている。	C(1)カ (2)イ、ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ 動物が出てくる本を読んで、「おはなしどうぶつえん」を作り、本の紹介の仕方を工夫している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
「おはなしどうぶつえん」をつくって、本を しょうかいしよう①	2	○ 教科書P82～85を読み、「おはなしどうぶつえん」の作り方を確認する。	見通し
		○ 動物の出る本を読み、カードに書く。	考えの形成
		・ 「本の 名前」「かいた 人」「じぶんの 名前」	考えの形成
「おはなしどうぶつえん」をつくって、本を しょうかいしよう②	1	○ 同じ動物ごとにまとめ、「おはなしどうぶつえん」を作る。	共有
「おはなしどうぶつえん」をつくって、本を しょうかいしよう③	2	○ 「おはなしどうぶつえん」を見て、読みたい本を読む。	共有
		・ 読んだ本について「おきゃくさまカード」に書いて、「どうぶつえん」に貼る。	共有
		・ 読んだ本の感想などを話し合う。	共有

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	86	1	1	1

大単元(題材名)	しを たのしもう		
中単元(曲名)	ゆき		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	D感動，畏敬の念		

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 場面の様子を具体的に想像することができる。
	○ 詩を読んで，内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 雪の種類や降り方を思い浮かべたり，読み方を工夫したりしながら，楽しく音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 擬態語など言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表	○ 雪の種類や降り方の様子を具体的に想像している。	C(1)エ (2)イ
	○ 「ゆき」を読んで，内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(1)エ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 雪の種類や降り方を思い浮かべたり，読み方を工夫したりしながら，楽しく音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ゆき	1	○ 繰り返し音読し，感じたことを発表し合う。	構造と内容の把握
		○ 「はつゆき」から「はる」まで，季節の移り変わりとともに，それぞれの「ゆき」のイメージを話し合う。	精査・解釈

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	下	90	～	101	14
							1
							1

大単元(題材名)	四 ぶんしょうと えを あわせて よもう		
中単元(曲名)	みぶりで つたえる		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと	B書くこと	
関連する道徳の内容項目	A節度，節制	B礼儀	

【到達目標】

知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づくことができる。
思・判・表	○ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつことができる。
	○ 文章を読んで感じたことやわかったことを共有することができる。
	○ 事物の仕組みを説明した文章などを読み、わかったことや考えたことを述べる活動ができる。
	○ 自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。
	○ 身近なことや経験したことなど、見聞きしたことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 言葉だけではなく、「みぶり」も気持ちや考えを相手に伝えることを読み取り、自分たちがしている「みぶり」について、文章と絵でかこうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉だけではなく身振りも、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	(1)ア
思・判・表	○ 「みぶりで つたえる」の中で取り上げられている身振りと自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。	C(1)オ, カ (2)ア
	○ 文章と絵を重ねて読んで、感じたことやわかったことを共有している。	C(1)オ, カ (2)ア
	○ 「みぶりで つたえる」を読んで、わかったことや考えたことを発表している。	C(1)オ, カ (2)ア
	○ 自分の思いや考えが明確になるような身振りを考え、絵や文章を使って簡単な構成を考えている。	B(1)イ (2)ア
	○ 身近なことや経験した身振りなど、見聞きしたことを書く活動をしている。	B(1)イ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 95ページまでの絵に吹き出しをつけて、どんなことを伝えたいのかを書いている。	
	○ 96・97ページの身振りはどんな時に、どんなことを伝えようとして使うのか考えている。	
	○ 言葉だけではなく、「みぶり」も気持ちや考えを相手に伝えることを読み取り、自分たちがしている「みぶり」について、文章と絵でかいている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
みぶりで つたえる①	1	○ 全文を読み、「てびき」をもとに学習計画を立てる。	見通し
みぶりで つたえる②	2	○ 出てくる絵に番号をつけ、それがどの文に対応しているか確かめる。	構造と内容の把握
みぶりで つたえる③	5	○ 95ページまでの絵に吹き出しをつけて、どんなことを伝えたいのかを書き、友達と読み合う。	精査・解釈
みぶりで つたえる④	4	○ 96・97ページの身振りはどんな時に、どんなことを伝えようとして使うのか考える。	考えの形成
みぶりで つたえる⑤	2	○ 前問で考えた身振りを文章と絵にかき、友達と読み合う。	共有
		○ 101ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	下	102	~	103	2	1	~	1

大単元(題材名)	文を つくろう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 主語・述語を基本に、修飾語を入れた文の作り方を理解しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 文の中における主語と述語との関係とともに、修飾語を加えることで様子がよくわかることに気づいている。	(1)工, カ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)工, カ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 主語・述語を基本に、修飾語を入れた文の作り方を理解している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
文を つくろう①	1	○ 102ページの絵を見て、主語・述語の文を作る。	
		○ 主語・述語の文に「くわしくする言葉(修飾語)」が入ると、様子がわかることを知る。	
		・ 102ページの絵を見て、くわしくする言葉を入れた文を作る。	
文を つくろう②	1	○ 102ページの絵を見て、主語・述語に修飾語を加えた別の文を作る。	

2023

年度

教科

学年

国語

1

教科書

上下教科書ページ

教出

下

106

～

109

配当時数

8

配当月

2

～

2

大単元(題材名)	五 きいた ことを 正しく つたえよう		
中単元(曲名)	学校の ことを つたえあおう		
主領域／領域／内容の区分	A話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	B礼儀	Cよりよい学校生活，集団生活の充実	

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話すことができる。
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	○ 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き，話の内容を捉えて感想をもつことができる。
	○ 紹介や説明など伝えたいことを話したり，それらを聞いて感想を述べたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 学校で働く人たちに話を聞き，新しく知ったことをメモにまとめて，メモを見ながら伝えたり，話を聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話している。	(1)イ
思・判・表	○ 聞いてきたことをクラスの人々に話すために，声の大きさや速さなどを工夫している。	A(1)ウ，エ (2)ア
	○ 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き，話の内容を捉えて感想をもっている。	A(1)ウ，エ (2)ア
	○ 学校で働く人に聞いてきたことを話したり，それらを聞いて感想を述べたりする活動をしている。	A(1)ウ，エ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ グループに分かれ，それぞれに，学校で働いている人の中から話を聞きたい人と，聞きたいことを決めている。	
	○ 学校で働く人たちに話を聞き，新しく知ったことをメモにまとめて，メモを見ながら伝えたり，話を聞いたりしようとする。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
学校の ことを つたえあおう①	1	○ 106ページ下段の「かくしゅうの すすめかた」を参考に，学習計画を立てる。	見通し
学校の ことを つたえあおう②	2	○ グループに分かれ，それぞれに，学校で働いている人の中から話を聞きたい人と，聞きたいことを決めている。	話題の設定/情報の収集
		○ グループで話し合い，聞きに行く練習をする。	情報の収集
		・ 107ページを参考にする。	情報の収集
学校の ことを つたえあおう③	1	○ 話を聞きに行き，聞いたことをメモする。	情報の収集
学校の ことを つたえあおう④	1	○ グループで，クラスの人々に話す練習をする。	内容の検討
学校の ことを つたえあおう⑤	3	○ メモを見ながらみんなに伝える。	表現
		○ 聞いた後，感想を伝え合う。	共有
		○ 109ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	下	110	～	113	3	2	～	2

大単元(題材名)	ことばで つたえよう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 言葉には，事物の内容を表す働きや，経験したことを伝える働きがあることに気づくことができる。
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 言葉には絵に表せるものだけでなく，感じたことや思ったことなども伝える働きがあることを理解しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉には，事物の内容を表す働きや，感じたことや思ったことを表す働きがあることに気づいている。	(1)ア, エ
	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)ア, エ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 言葉には絵に表せるものだけでなく，感じたことや思ったことなども伝える働きがあることを理解している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ことばで つたえよう①	1	○ 110・111ページのようにして，今日の給食を思い出し絵にかく。	
		・ 絵の横に食べ物の名前を書く。	
		・ 食べたものの様子を言葉で書く(色や形など)。	
		・ 味や食べた時の感じも言葉で書く。	
ことばで つたえよう②	1	○ 好きな食べ物を思い浮かべて，112ページの「れい」のようにクイズを出し合う。	
ことばで つたえよう③	1	○ 食べ物以外でも，形や色，使い方などでクイズを出し合う。	

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	114	8	2	2

大単元(題材名)	六 つたえたい ことを おもい出して かこう		
中単元(曲名)	おもい出の アルバム		
主領域／領域／内容の区分	B書くこと		
関連する道徳の内容項目	A個性の伸長／希望と勇気，努力と強い意志		

【到達目標】

知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 文章を読み返す習慣を付けるとともに，間違いを正したり，語と語や文と文との続き方を確かめたりすることができる。
	○ 文章に対する感想を伝え合い，自分の文章の内容や表現のよいところを見つけることができる。
	○ 身近なことや経験したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ この一年間の思い出の中でいちばん心に残っていることを文章に書き，友達や家の人に伝えようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音，拗音，促音，撥音などの表記，助詞の「は」，「へ」及び「を」の使い方，句読点の打ち方，かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表	○ 文章を読み返す習慣を付けるとともに，間違いを正したり，「文の きまり」（162ページ）に気をつけて見直したりしている。	B(1)エ，オ (2)ア
	○ 文章に対する感想を伝え合い，自分の文章の内容や表現のよいところを見つけている。	B(1)エ，オ (2)ア
	○ 一年間の思い出の中でいちばん心に残っていることを書く活動をしている。	B(1)エ，オ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ この一年間の思い出の中でいちばん心に残っていることを文章に書き，友達や家の人に伝えている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
おもい出の アルバム①	1	○ 114ページ下段の「がくしゅうの すすめかた」を参考に，学習計画を立てる。	見通し
おもい出の アルバム②	3	○ 一年間の中でいちばん心に残っていることを思い出す。	題材の設定
		・ アルバムなども参考にする。	題材の設定
		○ 思い出したことをメモに書く。	情報の収集
		・ 似ているメモはくっつける。	内容の検討
		・ できごとの時間の順にメモを並べる。	構成の検討
おもい出の アルバム③	3	○ メモをもとに文章を書き，読み返す。	記述/推敲
おもい出の アルバム④	1	○ 文章を読み合う。	共有
		○ 117ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	下	118	～	121	3	2	～	2

大単元(題材名)	かん字の ひろば ④		
中単元(曲名)	にて いる かん字		
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 第1学年に配当されている漢字を読み，漸次書き，文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 漢字の形や部分に，同じところ，違うところがあることを知り，正しく読んだり書いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 新しく習う漢字を正しく読んだり書いたりしている。	(1)エ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 漢字の形や部分に，同じところ，違うところがあることを知り，正しく読んだり書いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
にて いる かん字①	2	○ 形の似た漢字を比べて，似たところ，違うところを知り，正しく使う。	
		・ 118ページの漢字を比べ，同じところ，違うところに気をつけて，漢字を書く。	
		・ 119ページの同じ部分のある漢字を集める。	
		・ 120ページの漢字の形に気をつけて書く。	
		・ 「かん字の たしざん・ひきざん」をしたり，漢字の成り立ちを確かめたりする。	
にて いる かん字②	1	○ 164～168ページの「かん字を 学ぼう」をもとに，形の似た漢字を比べて，学習したことを確かめる。	

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	下	124	～	141	15
							3
							3

大単元(題材名)	七 ようすを おもいかべながら よもう		
中単元(曲名)	お手がみ		
主領域／領域／内容の区分	C読むこと	B書くこと	
関連する道徳の内容項目	B親切, 思いやり／友情, 信頼		

【到達目標】

知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。
思・判・表	○ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつことができる。
	○ 文章を読んで感じたことやわかったことを共有することができる。
	○ 物語を読んで、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
	○ 文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけることができる。
	○ 手紙を書くなど、思ったことや伝えたいことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 手紙を待つがまくん、手紙を出したかえるくん、その二人の様子や気持ちを想像しながら読み、登場人物の心情を思いうかべながら、その一人に手紙を書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ がまくんとかえるくん、どちらが何をしたかを確かめ、主語と述語との関係に気づいている。	(1)カ
思・判・表	○ 物語を読んで心に残ったことを自分の体験と結び付けて話し合っている。	C(1)オ, カ (2)イ
	○ 126～127ページの絵と、134～135ページの絵とを比べる話し合いを共有している。	C(1)オ, カ (2)イ
	○ 「お手がみ」を読んで、内容や感想などを伝え合っている。	C(1)オ, カ (2)イ
	○ それぞれに書いた手紙に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけている。	B(1)オ (2)イ
	○ 手紙を書くなど、登場人物に対する自分の思いを書く活動をしている。	B(1)オ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ がまくんとかえるくん、それぞれどこでどんなことをしたか、お話の順序を友達と話している。	
	○ このお話の好きなところを選んで紹介し合い、その訳を話している。	
	○ 手紙を待つがまくん、手紙を出したかえるくん、その二人の様子や気持ちを想像しながら読み、登場人物の心情を思いうかべながら、その一人に手紙を書いている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
お手がみ①	1	○ 全文を読み、「てびき」をもとに学習計画を立てる。	見通し
お手がみ②	6	○ がまくんとかえるくん、それぞれどこでどんなことをしたか、お話の順序を友達と話す。	構造と内容の把握
		・ 読んで、心に残ったことを話し合う。	精査・解釈
お手がみ③	3	○ 126～127ページの絵と、134～135ページの絵を比べて、何が違うのか紹介し合う。	精査・解釈
		・ どうしてそのような違いがあるのか、その訳を考えて書く。	精査・解釈
お手がみ④	2	○ このお話の好きなところを選んで紹介し合い、その訳を話す。	考えの形成
お手がみ⑤	3	○ がまくん、かえるくん、かたつむりくんの一人に手紙を書き、友達と読み合う。	考えの形成/共有
		○ 141ページ「ふりかえろう」で単元の学習をふり返る。	ふり返り

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	下	142 ~ 143	2	3 ~ 3	

大単元(題材名)	こくごの がくしゅう		
中単元(曲名)	これまで これから		
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	
関連する道徳の内容項目	A 希望と勇気, 努力と強い意志		

【到達目標】

知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくなど, この1年の国語学習で学んだことに注意して書くことができる。
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め, 伝え合うために必要な事柄を選び, 友達に話したり書いたりすることができる。
	○ 紹介や説明, 報告など伝えたいことを話したり, それらを聞いて声に出して確かめたり感想を述べたりする活動ができる。
	○ この1年間をふり返り, 経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ, 必要な事柄を集めたり確かめたりして, 伝えたいことを明確にすることができる。
	○ これまでの学習をまとめ, 身近なことや経験したことを報告したり, 観察したことを記録したりするなど, 見聞きしたことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ この1年間の国語の学習をふり返りながら, これからの学習でどんな活動をしてみたいかを話し合おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくなど, この1年の国語学習で学んだことに注意して書いている。	(1)カ
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め, 伝え合うために必要な事柄を選び, 友達に話したり書いたりしている。	A(1)ア (2)ア
	○ 紹介や説明, 報告など伝えたいことを話したり, それらを聞いて声に出して確かめたり感想を述べたりする活動をしている。	A(1)ア (2)ア
	○ この1年間をふり返り, 経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ, 必要な事柄を集めたり確かめたりして, 伝えたいことを明確にしている。	B(1)ア (2)ア
	○ これまでの学習をまとめ, 身近なことや経験したことを報告したり, 観察したことを記録したりするなど, 見聞きしたことを書く活動をしている。	B(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ この1年間の国語の学習をふり返りながら, これからの学習でどんな活動をしてみたいかを話し合っている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
これまで これから①	1	○ この1年間の国語の学習で, どのような学習をしてきたか書き出す。	考えの形成
		・ 教科書4・5ページを参考に思い出す。	考えの形成
これまで これから②	1	○ これからどのような活動をしたいか話し合う。	共有